



栗生小学校 5年生
令和5年6月19日
第10号

ドキドキ調理実習！

家庭科の学習で調理実習を行いました。5年生では、「ゆでる」調理方法を学習します。今回は、ほうれん草のおひたしとゆで卵の2品を作りました。初めての調理実習に子どもたちは、朝からワクワクしていたようです。

実習では安全においしく調理するために、班の友達と声を掛け合い、役割分担をして協力していました。初めて調理をした子も多く、新しいチャレンジになったのではないかと思います。試食では「おいしい！」「いい茹で加減だった！」と満足そうでした。自分たちで作った料理は一段とおいしく感じたようです。今回の学習で学んだことをお家でも生かしていけたらと思います。子どもたちができそうなことがあれば、ぜひチャレンジさせてあげてください。よろしくお願いいたします。



ぼくは、今日の調理実習をしてみて、普段の生活でも料理をしてみたいなと思いました。班のみんなとした調理実習はとても楽しかったからです。家でやると、お母さんも助かると思うので手伝うようにしたいです。次の調理実習もがんばります。

城田 壮馬

ぼくは調理実習で班のみんなと協力できたと思います。理由は、準備や調理をみんなと声をかけ合いながらすることができたからです。たまごをなべに入れるときに、ひびが入ってしまったけれど、とてもおいしくできました。家でも作ってみたいです。

高尾 蒼佑

今日、調理実習がありました。ゆでたり、包丁で切ったり、味付けをしたりしました。ぼくはお母さんの手伝いで包丁や火を扱ったことがあったので、上手く調理することができたと思います。また、班のみんなと協力してやりたいたと思います。

矢追 慶二郎

おねがい

授業で使用する学習ノートは、学校で一括して注文しています。お家で用意していただく必要はありません。ただし、進度が異なる自主勉強ノートはお家で用意をしてください。よろしくお願いいたします。